

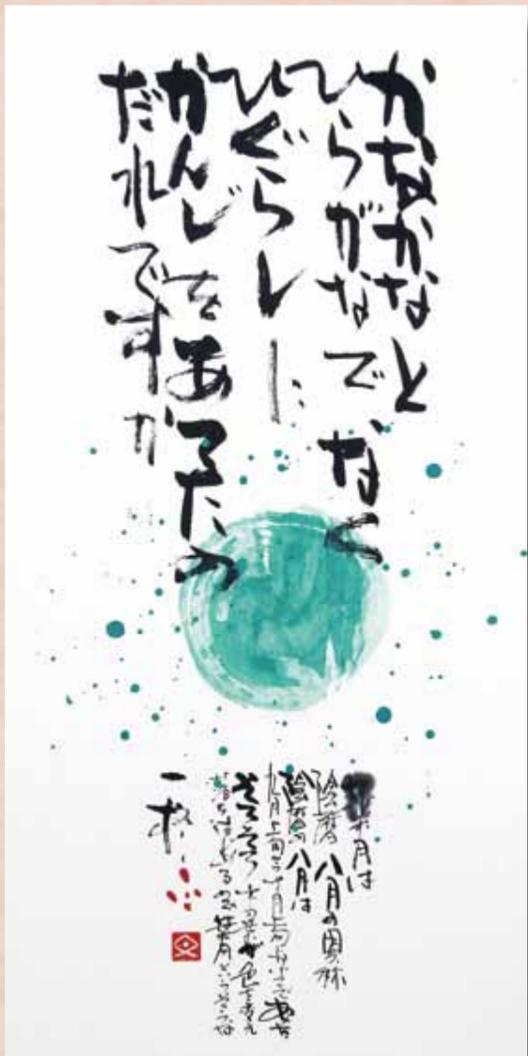
はづき
葉月

能登に恋した

抒情書家

むらやのしゅう しゅきん
室谷一柁・朱琴・文音

が描く能登の12カ月



ある日
ある時
アトリエで
夫が妻に
「かくしごと」があつてよかったね
と言つた

奥能登
に
抒情書家
あり
アトリエ
を
五友宿
という

すると
妻は
いつもと違って
しばらく間があつて
「隠し事」ではなくて
「書く仕事」でしょ
と言つた

室谷一柁・朱琴・文音

平成18年、京都府美山町から能登町大箱に移住した抒情書家。町ふるさと大使であり、英国と能登町を往復して活動する文音さんは、秋にジュネーブ・パリ・ロンドンで展覧会を開催予定。「ヨーロッパで『NOTO』をしっかりと宣伝しています」と近況を報告。



かなかなと
ひらがなでなく
ひぐらしに
かんじをあてたの
だれですか

葉月は
陰暦八月の異称
陰暦の八月は
九月上旬から十月上旬に
かけてであつた
そろそろ木の葉が色を変え
落ちはじめるので葉月というそうなの

まして
口から出た言葉には字姿はない
その後
夫と妻の
筆の動きはいつものように澄明

一柁



広報のと 第54号

平成21年8月1日発行

発行：能登町 編集：広報情報推進課
〒927-0402
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新一字一〇〇ノ番地一

☎：0768-92-10000
能登町URL：http://www.town.noto.shikawa.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

熱く、激しく
魂を焦がす

能登
広報のと
No.54
2009.8



平成21年



【写真】あはれ祭二日目の7月4日、梶川上流に設置された大松明の下で舞れる酒垂神社の「あはれ神興」